年　　月　　日

拭取りを伴う商品の状況報告書

会　社　名；

担当部門；

担当部門責任者名；

弊社の下記商品は拭取りを伴うため、拭取り作業のホルムアルデヒド放散への影響、及び塗装現場の拭取り作業時の塗付量管理について、下記の通り報告致します。

記

登録商品名：

①拭取り前後の最大塗付量とホルムアルデヒド放散との関係※

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 最大塗付量（ｇ/㎡） | ホルムアルデヒド放散（mg/L又はμg/(m2･h)） |
| 拭取り前 |  | （単位：　　　　） |
| 拭取り後 |  | （単位：　　　　） |

※1：今回の報告では最新要領に従った測定結果であれば半年以内の制限はありません。

※2：拭取り前の最大塗付量にて審査登録された商品は、審査時の拭取り前の測定結果のみ報告願います（新たに拭取り後の測定を行う必要はありません）。

※3：塗り回数が複数回の場合は、最大塗布量を塗り回数の最大回数で塗装する必要があります。

※4：この書類に記載した拭取り前後の塗付量は、提出資料中に明記されている必要があります。

※5：提出資料中の塗付量の単位が異なる場合は、別紙にて計算式を記載したうえで、必ず『ｇ/㎡』で提出願います。この際、計算式に用いる数値は資料中に記載されている事を条件とします。

②塗装現場の拭取り作業時の塗付量管理

１．実施している　　　　２．実施していない　　　　３．その他

上記回答の具体的な方法、理由等をご記入下さい。

以上

赤字はブランクとします